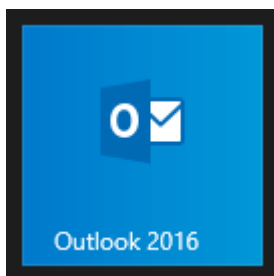


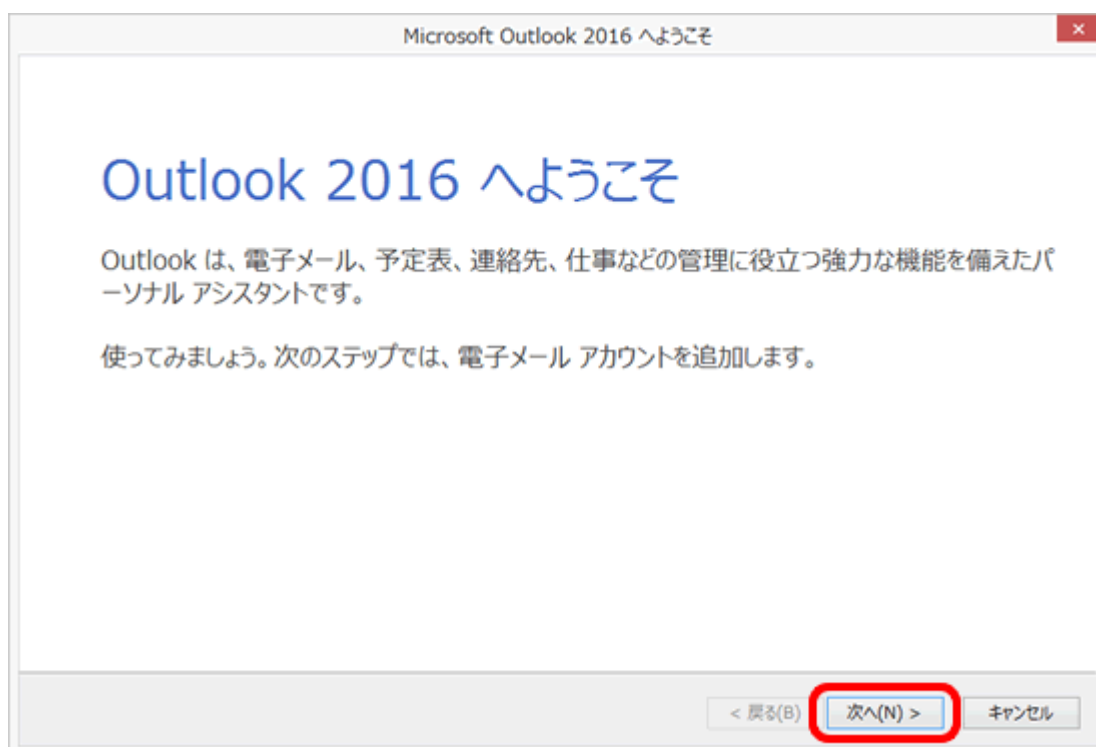
## Microsoft Outlook2016 の設定方法

Microsoft Outlook はバージョンにより若干画面が異なりますが、ほぼ同じ方法で追加できます。

Microsoft Outlook 2016 を起動します。

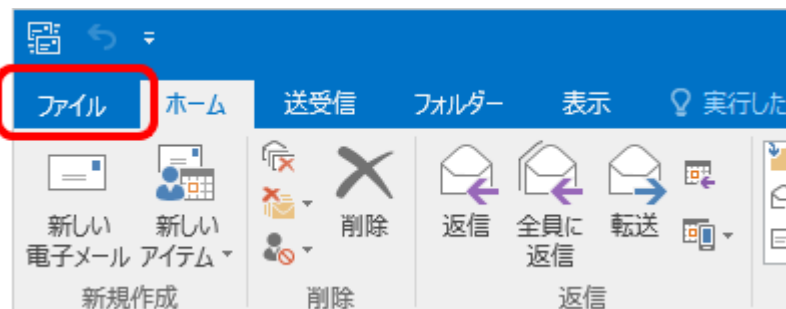


[Microsoft Outlook 2016 へようこそ]画面が表示されます。  
[次へ]をクリックします。



[Microsoft Outlook 2016 へようこそ]画面が表示されない場合

① [ファイル]をクリックします。



② [アカウント情報]画面が表示されます。  
[アカウントの追加]をクリックし進みます。



※outlook2016 のバージョン(office365 版)によっては、下記の画面が表示される場合があります。メールアドレスを入力してアカウントを追加するにメールアドレス入力⇒詳細オプションクリック⇒メールアドレスを手動設定にした場合、同じメールアドレスが追加登録ができない場合があります。その場合は、処理を停止し、新メールサーバー稼働する 12/19 以降 12/26 までの間に新アカウントを登録をお願い致します。

この画面が出ない場合は、次ページへ進んで下さい。



**【自動アカウント セットアップ】画面が表示されず、【Outlook へようこそ】と表示されている場合**

Outlook へようこそ

メール アドレスを入力してアカウントを追加します。

詳細オプション ▼

接続

以下のリンクをクリックし、office 365版の新規設定を参照してください。

➤ [メールの新規設定 \(自動設定\) | Outlook 2016 \(Office 365版\)](#)

③[電子メール アカウントの追加]画面が表示されます。

[電子メール アカウントに接続するように Outlook を設定しますか?]は、[はい]を選択します。[次へ]をクリックします。

The screenshot shows a dialog box titled "Microsoft Outlook アカウントの設定" with a close button (X) in the top right corner. The main heading is "電子メール アカウントの追加". Below the heading, there is a mouse cursor icon. The main text reads: "Outlook を使って、所属している組織の Microsoft Exchange Server や、Microsoft Office 365 に含まれる Exchange Online のアカウントなどの電子メール アカウントに接続します。POP、IMAP、Exchange ActiveSync のアカウントにも接続できます。" Below this, a question is asked: "電子メール アカウントに接続するように Outlook を設定しますか?". There are two radio button options: "はい(Y)" (Yes) and "いいえ(N)" (No). The "はい(Y)" option is selected and circled in red. At the bottom right, there are three buttons: "< 戻る(B)", "次へ(N) >", and "キャンセル". The "次へ(N) >" button is circled in red.

④[自動アカウント セットアップ]画面が表示されます。

[自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする(手動設定)]を選択します。[次へ]をクリックします。

The screenshot shows a dialog box titled "アカウントの追加" with a close button (X) in the top right corner. The main heading is "自動アカウント セットアップ". Below the heading, there is a mouse cursor icon. The main text reads: "アカウントを手動で設定するか、または他の種類のサーバーに接続します。" Below this, there is a radio button option: "電子メール アカウント(A)". Underneath, there are four input fields: "名前(N):" with a text box and example "例: Eiji Yasuda", "電子メール アドレス(E):" with a text box and example "例: eiji@contoso.com", "パスワード(P):" with a text box, and "パスワードの確認入力(C):" with a text box. Below the password fields, there is a note: "インターネット サービス プロバイダーから提供されたパスワードを入力してください。" At the bottom left, there is a radio button option: "自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする (手動設定)(M)". This option is selected and circled in red. At the bottom right, there are three buttons: "< 戻る(B)", "次へ(N) >", and "キャンセル". The "次へ(N) >" button is circled in red.

- ⑤ [サービスの選択]画面が表示されます。  
[POP または IMAP]を選択し、[次へ]をクリックします。



- ⑥[POP と IMAP のアカウント設定]画面が表示されます。  
下記の表を参照して各項目を設定し、[詳細設定]をクリックします。

名前(Y)	お客様の「お名前」: 任意で結構です。ここで入力された名前がメールの送信者名(差出人名)になります。
電子メールアドレス(E)	お客様の「メールアドレス」※半角入力
アカウントの種類(A)	「POP3」と表示されていることを確認します。
受信メールサーバー(I)	設定案内書の受信メール(POP3)サーバー名を半角入力。
送信メールサーバー(SMTP)(O)	設定案内書の送信メール(SMTP)サーバー名を半角入力
アカウント名(U)	設定案内書の「アカウント」※基本的にメールアドレスと同じです。 ※半角入力
パスワード(P)	設定案内書「電子メールパスワード」 ※半角入力 通常はチェックを入れます。
パスワードを保存する(R)	ここにチェックが入っていない場合、送受信ごとにパスワードを入力する必要があります。

※ご注意！アカウントを登録してから次へをクリックすると通常メールテストが始まりますが、12/19 以前はエラーが出て登録ができません。12/19 以前に登録する場合は、【(次へ)をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする】のチェックを外してください。チェックを外していただければ、登録は完了致します。

⑦[インターネット電子メール設定]画面が表示されましたら[送信サーバー]をクリックします。

[送信サーバー(SMTP)は認証が必要]にチェックし、[受信メール サーバーと同じ設定を使用する]を選択します。

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー 詳細設定

送信サーバー (SMTP) は認証が必要(O)

受信メール サーバーと同じ設定を使用する(U)

次のアカウントとパスワードでログオンする(L)

アカウント名(N):

パスワード(P):

パスワードを保存する(R)

セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(Q)

メールを送信する前に受信メール サーバーにログオンする(I)

OK キャンセル

⑧[詳細設定]をクリックします。

下記の表を参照して各項目を設定し、[OK]をクリックします。

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー **詳細設定**

サーバーのポート番号

受信サーバー (POP3)(I): 110 標準設定(D)

このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要(E)

**送信サーバー (SMTP)(O): 587**

使用する暗号化接続の種類(C): なし

サーバーのタイムアウト(T)

短い 長い 1分

配信

**サーバーにメッセージのコピーを置く(L)**

サーバーから削除する(R) 14 日後

[削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M)

OK キャンセル

受信サーバー (POP3) : 110 と入力

このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要 : チェックしない

送信サーバー (SMTP) : 587 と入力

使用する暗号化接続の種類 : なし

サーバーにメッセージのコピーを置く (L) : 任意ですが、チェックを外すを推奨します。

チェックを入れておくと、PC で受信後におおとのメールサーバーにメッセージのコピーを残しますので、別のパソコンでも同じメールを受信したい場合などにチェックを入れます。

但し、メッセージのコピーを残すにチェックを入れた場合、メールボックス容量がオーバーし、突然新しいメッセージが受信できなくなることがありますのでご注意ください。



⑨[POP と IMAP のアカウント設定]画面に戻ります。

[[次へ]をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする]にチェックが入っていることを確認し、[次へ]をクリックします。

[テスト アカウント設定]画面が表示され、設定したアカウント宛にテストメールが送信されます。

[状況]欄に[完了]と表示されましたら、[閉じる]をクリックします。

